



親子奉仕作業へのご協力ありがとうございました

5月19日(土)に親子奉仕作業が開催されました。当日は18日からの雨もあがり少し肌寒い天気でしたが、早朝より生徒84名と保護者71名の多くの皆様にご参加いただき、無事終了することができました。今年度から校庭を使用する部活動がなくなり、管理・運営面で心配されておりましたが、お陰様で校庭やプール周りの除草ができ、とても良い教育環境が整備されました。

5月17・18日に県中地区中体連陸上競技大会が終わり、6月6・7日には市の中体連総合大会が予定されております。今後とも本校教育活動並びに生徒活動への温かなご支援をお願い申し上げ、御礼の挨拶いたします。



除草作業(上)と閉会式(下)の様子

自分の命は自分で守る(避難訓練より)

年度初めには、命を守る様々な教室や訓練が行われています。5月22日(月)は、その中でも重要な訓練の一つである火災からの避難訓練が実施されました。理科室から出火したことを想定し、実際に自分の身体を使って校庭に避難する訓練を行いました。普段慣れた校舎でもいざ避難となると、どこの通路使ってどのような順番で避難したらよいかなど様々な不安が過ぎるものです。訓練では、どの生徒も真剣に避難経路を確認しながら速やかな避難を目指していました。

また、訓練を終えた後、校長から次の指導をしました。

今回の避難訓練は、学校での火災を想定して行いました。しかし、災害はいつどこで起きるか分かりません。自宅の場合もあれば、もしかしたら学習旅行先で起きるかもしれません。

そのような時に、自分で命を守られるようこの訓練は実施しています。

災害に遭った場合には、次のことをしっかりと意識して行動を起こしてください。

- 自分は、今どこにいるのか。
- どこで、どのような災害(火災、地震、水害)が起きているのか。
- 災害から逃れる(離れる)ためには、どちらの方向(水平・垂直)に移動したらよいか。

適切な判断のもと、自分の命は自分でしっかり守ってほしいと思います。